

LA 利用規定

- 初めて使用する際には、装置担当者から講習を受け、利用者登録する。使用前にマニュアルをよく読み基本的にそれに従って使うこと。あまり測定経験がない場合は、知っている人と一緒に測定すること。ICP-MS を使ったことがない場合にも同様である。
- 使用する際には、先にサイボーズ予約システムで ICP-MS の予約をしてから LA の予約をすること。現状では、LA を単独で使うことはないものとする。
- 料金は利用回数とアルゴンガス、ヘリウムガスの使用量によって課すものとする。また装置部品等の故障により、高額のコストが発生した場合には、使用時間に応じて修理費の一部を分担していただく可能性もある。
- LA を使用するにあたって、次の事項に関しては特に気をつけること。
 - (LA 制御装置)
 - ・内部の冷却水がこぼれるので振動を与えたり傾けたりしないこと
 - ・裏側の電源スイッチには触れないこと
 - (LA 装置)
 - ・ CCD カメラ， xy ステージ部分に振動・衝撃を与えないこと
 - ・ 試料セルは逆さにするとチャンバーが落下するので特に注意すること！！
傷ついたら元に戻りません
 - (ICP-MS 装置)
 - ・ サンプリングコーン、スキマーコーンは専用のものを用意して使用する。
 - ・ 測定前後に溶液でチューニングを行い，測定値に異常がないか確認すること
- 飲食物の持込を固く禁止する。
- 使用後は使用記録に必要事項を記入すること。
- トラブルが発生した場合には放置せず、すぐに中井研究室(内線 5782)まで報告すること。